

令和2年1月20日

横浜市北部地域  
特別養護老人ホーム 各位

社会福祉法人 神奈川県社会福祉事業団  
研修センター所長 石田貢一  
(公印省略)

令和元年度「神奈川県高齢者権利擁護・身体拘束廃止推進研修」【地域別推進研修】  
の開催について

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日ごろから当法人研修センターの行う研修事業につきましては、ご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当法人研修センターでは神奈川県より「高齢者権利擁護・身体拘束廃止に係る研修事業」を受託し、階層別研修・講演会等を実施しています。

この度、施設における身体拘束廃止推進に向けた研修を横浜市北部地域の特別養護老人ホームを対象に実施することになりました。事例検討を中心に、各施設における身体拘束廃止の取り組みの情報交換、身体拘束廃止推進に係る講座を予定しています。

つきましては、ご多用のところ誠に恐縮ですが、貴施設の身体拘束廃止推進のためにご所属の職員の参加をお願いいたします。

- |   |       |  |
|---|-------|--|
| 1 | ね ら い | 事例検討、講座を通じて、認知症の理解や適切な対応方法を学び、高齢者の権利擁護の視点を理解し、身体拘束のない介護の継続を推進できる。また、他施設の取り組みを学び、身体拘束廃止の推進ができ、ケアの質の向上につなげられる。 |
| 2 | 日 時   | 令和2年2月21日（金） 15時30分～17時40分   |
| 3 | 場 所   | 横浜市中山地区センター ハーモニーみどり 3階会議室A<br>横浜市緑区中山2丁目1-1（別紙2 会場案内図のとおり）  |
| 4 | 受講対象者 | 横浜市北部地域（緑・青葉・都筑・港北・神奈川・鶴見各区）に所在する特別養護老人ホーム職員（職種は問わない）  |
| 5 | 受講定員  | 40名程度  |
| 6 | 受講料   | 無料   |
| 7 | 申込み   | 別紙3の申込書をご記入いただき、FAXでお願いします。  |

事務担当は、神奈川県社会福祉事業団研修センター 石田  
電話 045-319-4310 FAX 045-319-4315  
Eメール kenshu@kanagawa-swc.com

## 令和元年度「神奈川県高齢者権利擁護・身体拘束廃止推進研修」

## 【地域別推進研修】プログラム

15:15	受付		
15:30	開会	研修主旨の説明	
	事例紹介		権利擁護推進員 高橋芳博氏 （介護老人保健施設みどりの杜） 桜庭美優貴氏 （介護老人保健施設鎌倉幸寿苑）
	GW 事例検討	検討に必要な追加情報を確認する。 グループで質問項目をまとめる。事例の状況、事例を取り巻くハード・ソフト面の環境等	
		各グループ代表が、事例提供者に質問。事例提供者は、可能な範囲で回答	
		事例について対応策・改善策の検討 対応策・改善策は、事例の現在の状況の何を根拠にしたかを明らかにし、具体的な実施内容を検討する	
16:30	事例検討まとめ ミニ講座	認知症の理解緒視点、認知症ケアの留意点、身体拘束のない介護をめざして	
16:45	GW 情報交換 発表	自施設の身体拘束廃止の取り組みや課題 各グループより、情報交換した内容や良い取り組みを紹介	
17:15	まとめ	本研修のまとめ 事例検討・情報交換より、身体拘束廃止推進に向けた助言	コーディネーター 小林恵子氏 （介護老人保健施設レストア川崎） 助言者 武藤とみ子氏 （介護老人保健施設みどりの杜）
17:30	振り返り	アンケート記入	
17:35	閉会		

## 会場案内

アクセス：中山駅北口（JR・地下鉄グリーンライン） 徒歩8分

